

- 8 働きがいも経済成長も 9 産業と技術革新の基盤をつくろう 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを 12 つくる責任、つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさを守ろう 16 平和と公正をすべての人に 17 パートナーシップで目標を達成しよう

- 1 貧困をなくそう 2 飢餓をゼロに 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に 7 エネルギーをみんなに、そしてクリーンに

# 市政功労者表彰

より一層のご活躍を

市では、草津市における行政や経済、文化、社会などの分野で功績のあった人を、市政功労者として表彰しています。先月3日に、草津アミカホール(草津三)で表彰式を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して実施しました。表彰を受けたのは次の皆さんです。

- ＊自治功労**
- 代表監査委員として尽力 平井 文雄(北山田町)
  - 選挙管理委員会委員として尽力 本間 道明(志那町)
  - まちづくり協議会会長として尽力 中村 繁樹(浜川二)
  - 町内会長として尽力 川那辺 健治(浜川二)
  - 中野 宗城(野路七)
  - 古田 昌平(笠山六)
  - 若月 義信(西浜川二)

- ＊社会功労**
- 消防団員として尽力 海下 範之(青地町)
  - 園内 信善(草津三)
  - 中島 照幸(下寺町)
  - 中村 弥寿一(志那中町)
  - 草津未来研究所顧問および相談役として尽力 戸所 隆(前橋市)
  - 情報公開・個人情報保護審議会委員として尽力 中谷 実(大津市)
  - 社会福祉の向上に尽力 齋藤 二三子(御倉町)
  - 柴田 みどり(木川町)
  - 橋本 篤典(野路六)
  - 平井よこむ会 みちくさの会
  - 保健衛生の向上に尽力 加藤 英材(草津町)
  - 東田 寿夫(大路一)
  - 中嶋 康彦(追分三)
  - 三宅 冬比古(矢倉一)
  - 横江 保彦(大津市)
  - 青少年の健全育成に尽力 中村 啓子(大路二)
  - 根本 千明(大路一)
  - 松浦 いさよ(志那町)
  - 体育の振興に尽力 上野 健次(大路二)
  - 村上 嘉寛(笠山二)
  - 男女共同参画の推進に尽力 森田 紀美(西浜川二)



- 森田 紀美(西浜川二)

問 秘書課(3階) ☎561-2303、☎561-2483 名前は、常用漢字などに変更して掲載しています。ご了承ください

## 新型コロナウイルスワクチン接種 追加接種(3回目接種)

問 新型コロナウイルスワクチン対策室(2階) ☎561-0184、☎561-2482(平日 8:30~17:15)

12月から、新型コロナウイルスワクチンの追加接種(3回目接種)を実施します。  
 対 2回目の接種日から原則8カ月以上を経過した18歳以上の人

**接種券の送付について**

- 2回目の接種から原則8カ月を経過する人に順次接種券を送付します。現在、4月30日までに2回目の接種を終了した医療従事者などへ接種券を順次送付しています。65歳以上の高齢者の接種券は、来年1月中旬から送付予定です。
- 7月31日までに2回目の接種を終えた65歳以上の高齢者には、市が接種日時を指定してお知らせします(予約不要)。会場はフェリエ南草津(野路一)です。ただし、指定された日時を変更したい人や、地域の医療機関での接種を予約した人は、変更かキャンセルが必要となります。手続きについては接種券同封のチラシをご覧ください。



1・2回目の接種がまだの人も接種を受けることができます。

**草津市への転入前に1・2回目のワクチン接種をした人は**  
 接種券発行申請書(転入者)を、新型コロナウイルス対策室に提出してください。提出がない場合、追加接種の接種券を送付することができません。申請書は市ホームページに掲載しています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策のため、市主催のイベントなどは中止・延期となる場合があります。詳しくは、担当課に直接お問い合わせいただくか、市ホームページでご確認ください。

## 差別のない明るいまちに

コラム COLUMN

人権週間によせて～誰にも幸せに生きる権利が～

問 人権センター  
 (大路二、キラリエ草津内)  
 ☎563-1177、☎563-7070

世界人権宣言が1948(昭和23)年12月10日に国連で採択されたことを機に、日本では、1949(昭和24)年から毎年、12月4日から12月10日を「人権週間」としています。早速ですが、ここで質問です。

『人権』とは何ですか? 『人権を大切にすると』とは、どのようなことですか? と聞かれたら、皆さんはどのような答えられますか?

「差別の禁止、プライバシーの保障、社会保障を受ける権利、労働条件の保障、婚姻についての権利、休暇を取る権利、財産についての権利、生活水準の保障、教育を受ける権利」他「世界人権宣言」より

人にはたくさん「権利」があります。ところが、右記に挙げた内容を具体的に説明できる人は少ないのではないのでしょうか。「自分にも人権があることを初めて知った」。ある大学の授業で、自分の「権利」と結びつけながら「人権」について学んだ学生の多くが、このような感想を書いたことから分かります。「やさしくする」、「思いやり

の心をもつ」。これが「人権を大切にすること」は間違いないのですが、そのことから「人権」は人に与えるものという考えにつながる場合もあります。「やさしさ」や「思いやり」は、人と人がつながるためには必要なことです。しかし「人権」は、誰もが生まれながらにして持っているもので、「やさしさ」や「思いやり」といった周りの関わりがないと保障されないものではありません。

『人権を大切にすると』とは、「自分のもつ権利を守る(保障する)」と考えることができます。「権利」について学ぶことで、自分にも「権利」があることを意識し、その「権利」が侵害(＝差別)されたら、「権利」を回復させるために声を上げる(＝差別をなくす行動)といった具体的な行動につながっていくことが期待されます。

わたしの周りにいる人たちも「権利」が守られるよう、尊敬したり、仲間意識をもつて声を上げたりすることが「人権を大切にすると」いう



「誰からも差別されない」、「誰に対しても差別してはいけない」ことが人権を守るルールとして保障されているのです。

最後に、憲法について学んだ小学生の感想を紹介します。

## 16 平和と公正をすべての人に みんなで築こう 人権の世紀 ～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～

今年、国連で「世界人権宣言」が採択されて73年。明るく暮らせる社会をつくるために、一人一人が人権について正しく理解し、お互いに人権を尊重する意識を持つことが大切です。

● 人権尊重と部落解放をめざす県民のつどい

🕒 12月5日(日) 13:00~15:50(受付12:00~)

📍 県立文化産業交流会館(米原市)

内容

- ・地域からの発信①「ブラジル人コミュニティを支えるサンタナ学園の取組」 名越康文さん
- ・地域からの発信②「差別を許さないひとづくり 人権の尊重されたまちづくりをめざして～新型コロナ差別でつかったこと～」

・記念講演「自分を支える心の技法」  
 講師 名越康文さん(精神科医)

※今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、規模を縮小しての開催となります  
 ※12月20日(月)~来年1月20日(木)に映像配信する予定です

12月10日(金)~16日(木)は、「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」  
 拉致問題や、北朝鮮当局による人権侵害問題などについて、関心と認識を高めましょう。

問 人権政策課(6階) ☎561-2335、☎561-2488